

# アニョンハンセヨ韓国

文洋小 六年 小池智宏

ぼくは、夏休みの八月十九日から、二十四日まで、韓国に行ってきました。

この旅行の目的は、韓国の子供たちや、日本からいっしょに行った子供たちと仲良くなり、友達を作るためです。

韓国は、日本が一番近い国で、日本とは古くからつき合っていた国だそうです。

韓国へは、下関港からフェリーに乗って行きます。

まず始めにフェリー乗り場に着いたぼくたちは、そこで



決められたグループになりました。ぼくは、十三班で班員は十八人でした。油谷町の人は同じグループにはなれませんでした。初めて顔を合わせたので友達になれるか心配でしたが、それよりも、早く韓国が見たい気持ちでいっぱいでした。

次に韓国に着くと、日韓少年少女大交流会に出席しました。歌、ダンス、ゲームと両国の出し物を見せ合うのです。みんなワイワイにぎやかでした。名しを交かんしました。自分で作った物です。ぼくのもらった名しは、韓国語で書いてあるので読めません。今、先生に聞いたり、韓国語の辞典で調べたりしている所です。どんなメッセージが書かれているのか、訳せた時が楽しみです。

旅行の最後に、ぼくたちの一番楽しみにしているロッテワールドに行きました。日本で言うと東京ディズニーランドのような物です。たくさん乗り物とぼうけんがあって楽しい事ばかりで、すぐに時間が経ちました。



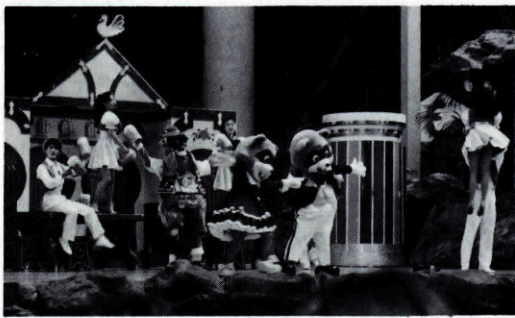
この夏休みの旅行は、ぼくの人生で記念すべき初めての海外旅行でした。そして、二つのすばらしい事を体験させてくれました。

一つは、旅行中約三百人の人と出会って、たくさん友達を作った事です。知らない人ばかりのグループでしたが、すぐに仲良くなり、五はく六日の旅がとても早く感じられました。

もう一つは、日本以外の国が見れた事です。風景は日本とよく似ています。韓国の人と日本の人の顔もよく似ています。道路は広くほとんど四車線でした。物価は安く少しのお金でたくさん物が買えます。韓国で有名な食べ物

キムチです。韓国料理は味がしないかとてもからいかのどちらかで差がはげしかったです。ぼくのおすすめは焼き肉です。ぼくは、初めテレビのニュースなどを通して、韓国は暗くて事件の多いこわい国だと思っていました。でも、行って見ると、明るく楽しい国でした。

しかし、一つだけ観光をしている時に心にひっかかった事があります。それは場所がよく覚えていませんが、広場に墓があってその横に世界各国の旗があげられていました。でも、日本の旗だけはいくらさがしてもありませんでした。ぼくはその時、日本が戦争で韓国に悪い事をしたからかなー



と思いました。いつの日か、日本の旗があげばいいなーと思います。そしたら、ほんとに、近い国になれるのではないのでしょうか。みんなにも韓国といういい国を見せてあげたいと思いました。

## かん国を訪問して

向津貝小六年

山本健一

今回、油谷町から、ぼくたち九名は、TYS少年の船でかん国に行くことになりました。

ぼくは、向津貝小学校の代表として、はずかしくない行動をして、日本にない多くのこと学びたいと思いました。生まれて初めて外国へ行くので、少し不安なこともありましたが、今まで一度も行ったことのない所なので、むねをはずませながら船に乗りこみました。

いよいよ出発です。五色のテープをデッキから見送りの人たちに投げ、船は静かに港からはなれていきました。その時、ちよっぴりかなしい気持ちでした。

夜中の二時ごろ、船は釜山港の近くの停泊所に着きました。